

1993~'94 RI会長テーマ

行動に信念を
信念は行動に



ROTARY INTERNATIONAL

BELIEVE IN WHAT YOU DO
DO WHAT YOU BELIEVE IN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

District 2760

ガバナー月信 1994.2

FEBRUARY NO.9

国際ロータリー
第2760地区



1月28日(土)豊川商工会議所にて、宮地ガバナー・蜂谷ガバナーノミニーとのスタッフ会議が開催されました。
(写真左より、森武保次期地区幹事・蜂谷弘道ガバナーノミニー・宮地信尚ガバナー・杉原彦三郎地区幹事)

第2760地区 ガバナー 1993-'94 宮地 信尚

〒442：愛知県豊川市豊川町辺通4-4

豊川商工会議所会館内

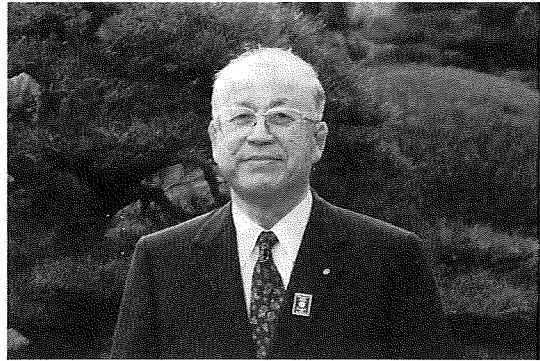
TEL.(05338)5-4500

FAX.(05338)5-6005

ガバナーメッセージ

世界理解月間のために

ガバナー 宮地信尚



私たちのロータリー活動も、後半に入ってもはや1ヵ月が過ぎました。

各クラブとも、それぞれ地域にあった特色のある実施計画を立てられて、それに基づいて奉仕活動を活発にやられ、ご努力されておりますことに感謝申し上げますとともに、よりよいご成果があらがりますことを願っております。

2月は世界理解月間です。ロータリーの創立記念日の2月23日に始まる1週間は「世界理解と平和週間」と呼称されており、なお2月23日は「世界理解と平和の日」に指定されております。

各クラブは、国際奉仕に焦点をあわせられて、世界社会奉仕、青少年交換、ロータリー財団等のプログラムを活用して、国際理解と友好、親善の増進に役立つ活動を行うよう奨励されております。

元財団奨学生の中田君の犠牲もありましたが、カンボジアに平和国家の建設がすすめられており、一度に平和になるわけではありませんが、世界は平和と安定に向かって多くの人々が努力をされております一方、元ユーゴスラビアや、ソマリア等における戦乱もあります。国際社会は恒久的平和を確立し、福祉の増進を計ることが人類の悲願であります。この目的実現には、国際的な交流、相互理解なくしては、なし得ないものであります。それには何よりもまず、さまざまな国際交流・学習を通じて他国の、他民族の文化や生活習慣について知り、認識を高めて行かなければなりません。

そして今年は国連も「国際家族年」に指定し“家族より始まる小さなデモクラシー”の副題をつけて国際理解を呼びかけております。

ロータリアンの皆様、どうぞ身近なことより始め、機会はいくらでもありましょう。姉妹クラブを通じ、また青少年交換学生、米山奨学生、またロータリー財団の奨学生の学友の方々、あるいは在住の外国の人々と進んで話し合いをし、寛容の心をもって、お互いに人間として理解し合い、世界平和の理想実現に向かって、「行動に信念を・信念は行動に」のテーマに沿って、地道にその活動を行おうではありませんか。

「行動に信念を・信念は行動に!!」

〔国際ロータリー理事会決定事項の抄録より〕

1993-'94年度国際ロータリー理事会の第2回理事会は、1993年10月23～29日、米国イリノイ州エバンストンにおいて開かれました。この会合において、理事会は、12の委員会報告を検討し、74項目の決議を記録いたしました。下記は、そのうちロータリー全般に関するものの要約です。

管理運営に関する事項

故ランバート・シュオーツ（J.Lambert Schwartz）氏の後任として理事会の執行委員会委員長にリンマー・ブロック（Lynmar Brock Jr.）理事が任命されました。

理事会は、先頃、管理委員を辞任されたレオナード J. スミス（Leonard J.Smith）氏の後任として、その任期残余時期である1996年6月30日まで、国際ロータリーのロータリー財団管理委員会委員を務めるべく会長より任命されたウェールズのモウルド（Mold）ロータリークラブのジョン A. デイビス（John A.Davis）氏を承認いたしました。

スペンサー・ロビンソン J r. 事務総長の辞任により、理事会は、1993年10月25日付けをもって、少なくとも1995年6月30日まで、国際ロータリーの事務総長並びにロータリー財団の事務総長を務める者として、ハーバート A. ピグマン氏を選出いたしました。同氏は、以前、1979年から1986年まで、国際ロータリーの第5代の事務総長でした。

バース会長の勧告に基づき、理事会は、会長並びに会長エレクト両役職の任務及び責任事項を改正し、下記の基本原則を採択いたしました：「理事会の主な役割は、国際ロータリーの方針を決定し、理事会に対し、それらの方針を遂行し管理運営業務を行う責任を有す事務総長の職務履行状態を評価することにある。」

理事会は、会長に対し、当組織団体の長期的な構想となり、採択後も、理事会により定期的に検討され改訂されることになる、長期総合計画を作成する方策を立てるよう要請いたしました。

1994年ロータリー世界理解賞の受賞者が選出されました。受賞者名はバース会長が、今後、最適な時期を見計らい発表されることになります。理事会は、この顕著な賞についての、より一層の広報活動の推進に同意いたしました。

理事会は、世界各地において良質の製品とサービス業務をロータリアンに提供し、知的財産の実質と許可内容の徹底により無許可の権利侵害から守り、国際ロータリーに使用料

収益を生み出すことになる国際ロータリーの名称および徽章の保護のために、時代に即した有効な複次段階による免許契約制度の継続的な手続きの設定を要請いたしました。

会員および拡大に関する事項

理事会は、事務総長が、ガバナーから要請があった場合に、当該地区の全ロータリアンの郵送宛先リストを送付することを許可いたしました。

成果を収めたヨーロッパ中部および東部におけるロータリーの将来についてのウィーンでの研修会に続き理事会は、国際ロータリーの拡大のために理事会が拡大を承認した無地区の地理的地域のために管理責任者を任命する構想を採択しました。管理責任者は、理事会によりロータリーの地区ガバナーに委嘱されるか、或いは会長による拡大管理者に委嘱されますが、理事会によりいつでもそれを終結させることができます。今回の会合において理事会は、12のヨーロッパ諸国並びにロシア東部の管理責任者として別個の地区ガバナーに委嘱いたしました。ロシア西部とビレーラス（Belarus）は、会長により、後日、任命されることになります。又、理事会は、スポンサー・クラブ、情報セミナー、ロータリー文献、新ロータリアンの説明指導、及びバランスの取れた会員組織構成と云った事項を含むこの広大な地域のための包括的な拡大計画を採択いたしました。理事会は、この総括的な手順が世界の他の地域の模範としても活用できることを確認いたしました。

プログラムに関する事項

理事会は、国際職業連絡グループと世界親睦活動プログラムを新しい名称の下に統合することに同意いたしました。新しい名称は、Rotary Recreational and Vocatinal Fellowships（邦訳、後日発表）となります。

1993-'94年度以降、大会前或いは大会後のローターアクト・ホームステイは廃止されます。しかし、この決定はその他のローターアクトの交換活動を除外するものではありません。

理事会は、国際ロータリーと国連が共有している目標についての認識を高めるための国際ロータリーの各種出版物の使用、及び1994年国際協議会においてガバナー・ノミニーのために用意されることになる国連とロータリーのこれまでの由来を説明した最新のビデオによる紹介を含め、国連創設50周年記念の国際ロータリー行事のための示唆を提案いたしました。

国際会合に関する事項

国際協議におけるガバナー・ノミニーの配偶者による貢献を認め、理事会は、配偶者の

出席を強く奨励し、国際協議会に出席する配偶者の毎日の食事のプランの50%の費用を補助することを決定いたしました。

1994年国際協議会のプログラムが採択されました。

理事会は、米貨289,216ドルの余剰金を示す、1993年（メルボルン）大会委員会の最終報告を受理し、職務の遂行に対し多大の感謝の意を表し、同委員会を解任いたしました。

理事会は、今後開催されるその他の国際大会、特に1994年国際大会の計画を立案いたしました。

1995年6月11日から14日にわたりフランスのニースにおける国際ロータリー年次大会の開催が理事会により最終的に承認されました。

理事会は、西暦2000年の国際ロータリー年次大会をSACAMA地域又はCEEMA地域内のアフリカの国において開催することに賛成の意を表明し、これらの地域の全ロータリークラブに対し、国際ロータリー年次大会をホストするための基準を満足させることができる、都市内のクラブから正式な招致状の受理を歓迎する旨、通達するよう要請いたしました。

財務に関する事項

理事会は、1993年12月1日をもってエバンストンのワン・ロータリー・センターの建物借入金の未払い分を完済することを承認いたしました。この国際本部のある建物は、これにてロータリーの無担保投資物権となります。

理事会は、1993年6月30日現在の国際ロータリーの投資に関する報告書を受理し、およそ米貨610万ドルに上る顕著な1992-'93年度の投資収益率を高く評価いたしました。

理事会は、外部会計監査会社であるDeloitte & Touche社から1992-'93財務年度の国際ロータリーの帳簿を審査、検討した監査済みの財務報告書を受理し、同社確認の通り、昨年度以来、中央事務局の会計方式に改善が見られることを表明いたしました。

1993-'94財務年度の国際ロータリーの帳簿を監査する会社としてDeloitte & Touche監査会社を指定しました。

理事会は、1993-'94年度の予算を検討し、米貨270万ドルの、支出を上回る統合超過収入額を記録いたしました。

世界理解月間

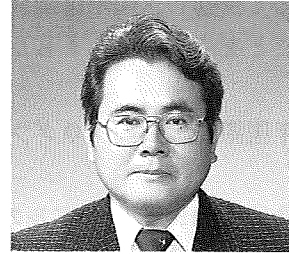


地区国際奉仕委員会 委員長 大野 義彦

近年米国間の冷たい関係が、改善されつつあることは喜ばしい限りですが、反面他の諸国では未だ民族闘争が継続し、貴重な人命が失われ、また餓死寸前の貧困者が数多く苦しみ、援助を求めていることも事実であります。世界平和の実現には、まだ遠い道程を感じます。

ロータリーでは究極の目標を世界平和に求める国際奉仕につき、ロータリアンの弛まぬ努力と奉仕活動が展開されており、特に毎年2月を世界理解月間、2月23日を世界理解と平和の日と定め、地区とクラブはこの期間中WCSを中心とした、世界平和に寄与するプログラムを計画するよう、また、ロータリアンはこれらのプログラムに積極的に参加するよう要請されております。当2760地区では、WCS活動に極めて積極的であります。

特に比国とタイでの奉仕活動に協力するとともに、青少年の為の奨学基金プログラムを推進し、高く評価されていることはご承知の通りであります。今年もこの期間中に地区内ロータリアンの皆様30名がそれら2国を訪問し、我々が協力しているWCSプロジェクトの地元RCの奉仕活動の実状を具に拝見し、地域住民と肌で接し、交流を深める視察旅行が計画されていることは誠に意義深いものと考えます。国際奉仕の原点は、異国の人々の間の出会いと交流です。特に、この2月の世界理解月間には趣向をこらして、相応しいプログラムを立案し、信念をもって行動しようではありませんか。



地区国際友好(小)委員会 委員長 伊藤 公正

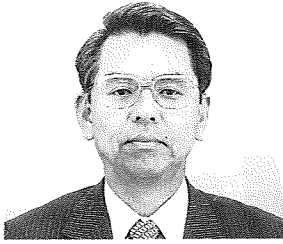
ロータリーは親睦にはじまり、職業奉仕に目覚め、そしてそれが社会奉仕へと発展し、最後は、国際奉仕の花を咲かせたと言われております。ただし、ロータリーの国際奉仕はあくまでも、その本質がロータリアン個人個人にあるもので、一人一人のロータリアンが、お互いに手と手を握りあう事が主眼であって、その中にロータリーの国際奉仕の本質である“世界平和”への貢献があるのであって、決して集団的な、国際奉仕活動を目指しているのでは無いのであります。

国際友好委員会は、一人一人のロータリアンがお互いのクラブを通じ、またお互いの趣味を通じて知り合うきっかけを作るそのお手伝いをする委員会であります。当第2760地区は、そういった意味で大変国際奉仕活動には積極的な地区であり、72クラブ中半数以上の38クラブが海外47クラブと交流しております。国別では、台湾13、アメリカ12、韓国5、オーストラリア・フィリピン4のクラブと、世界12ヶ国との交流が現在活発に行われています。

交流のきっかけは色々でありまして、クラブ会員の企業関係で交流に発展したのが7クラブ、市が海外の都市と姉妹提携を結んだのをきっかけとしたのが5クラブ。WCSがきっかけとなったのが3クラブとなっています。＜1992年11月調査資料により＞

いまだ海外との国際交流が行われていないクラブにつきましては、是非なんらかの交流を進められ、国際理解・国際平和の貢献をされる事を切に希望します。

「世界理解月間」に思い悩む



地区世界社会奉仕(小)委員会 委員長 片山 主水

ロータリーの綱領には「国際理解」「国際平和」の言葉はあっても、「世界理解」「世界平和」の文字はない。ところが2月は、R.I. 理事会の決定により「世界理解月間」ということになっている。私はこの数年、2月の世界理解月間になると、「国際理解」と「世界理解」とは、どういう関係にあるのだろうか、いつも思い悩むのである。

「国際理解」は、国家・国民を前提としたうえで、相手方との相互理解により「国際平和」に到達しようとするのに対し、「世界理解」は「国際理解」を一步進めて、国家・国民という壁を取り払い、また相互というギヴァンドテイクの利益の交換原理から解き放たれた、一方的・全方位的理解という「奉仕の理想」の清らかな理念に則した次元の高い理解であって、「国際平和」を越えた「世界平和」に達するものである。

そしてこれが、真の「平和」の姿である。

私が思い悩むのは、そのことではなくて、改正の難しい、憲法にも相当するロータリーの定款の中の、ロータリーの生命とでも言うべき「ロータリーの綱領」に、「国際理解」「国際平和」の最高目標を規定しながら、定款の改正手続きを経ずして、それより下位の理事会の決定で、その最高目標をそんなに簡単に変更していいものであろうか、ということである。

ロータリーは自然発生的な団体ではなく、会員が自然に集まったものでもなく、人為的な団体であり、その設定された目的に賛同して集まったものである。

その目的がロータリーで言えば、定款であり綱領である。その綱領の最終目標として掲げている「国際理解」と国際親善による「国際平和」というのを、会員の同意なくして、「世界理解」による「世界平和」と変更してよいものであろうかということである。

現在、「国際理解」「国際平和」ではなく「世界理解」「世界平和」が課題であり、それらが求められていることは、何人にも異論がないであろう。

しかし、良くも悪くも、綱領に直接関連するような変更を、理事会の決定ではできないと思うのであるが、その免罪符は、ロータリーの深化であると、自問自答して、また今年の憂鬱な2月を送るのである。

1994～'95年度 全国会員名簿のご案内

ロータリーの友委員会 委員長 板橋 敏雄

ロータリーの友につきましては、常々ご指導を賜り厚くお礼申しあげます。

さて「1994～'95年度全日本ロータリークラブ会員名簿」本年も8月中旬完成予定で、下記の要領にて製作することと致しました。各クラブの事務局には2月1日付けで、手帳と合わせましてご注文依頼を送らせていただきました。よろしくお願い申し上げます。

- 1) 全国34地区、2,120 RCの事務所、12万7千人会員の職業分類、事業所を詳細に記載。
- 2) 各クラブ役員氏名、I. A. C.、R. A. C.のスポンサークラブに、I. R. を付す。
- 3) 1組4,500円（消費税、送料別）
- 4) 事務局を通じて、ロータリーの友の事務所までお申し込みください。
- 5) 10,000部以下のお申し込みの場合は、現在の形式による全国版会員名簿は、最終とさせていただきます。

1994～'95年度分区代理の紹介

◎1994～'95年度の分区代理が決定し委嘱されました。

尾張第一分区

清水 良三 (しみず りょうぞう)



1922年(大正11年)2月1日生
シニア・アクチブ(プロパンガス販売)
半田南RC
知多郡武豊町字里中139 (自宅)
日清石油㈱ 代表取締役社長
山梨高等工業学校(現山梨大学)
1966年1月 半田RC入会
1980年2月 半田南RC入会
1981～'82年度 半田南RC会長
1988年11月 IGF実行委員長

名古屋第一分区

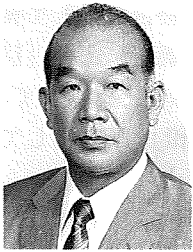
朽木 義一 (くちき ぎいち)



1923年(大正12年)10月18日生
シニア・アクチブ(地方金融)
名古屋南RC
名古屋市名東区松井町311 (自宅)
㈱名古屋銀行 顧問
早稲田大学政治経済学部
1971年5月 名古屋南RC入会
1980～'81年度 名古屋南RC副会長
1989～'90年度 名古屋南RC会長
1991～'92年度 地区Rの友委員長

名古屋第二分区

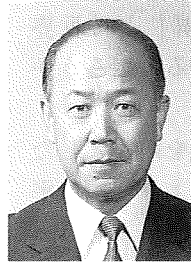
大谷 和雄 (おおたに かずお)



1930年(昭和5年)4月1日生
シニア・アクチブ(短期大学)
名古屋千種RC
名古屋市昭和区北山町3-9 (自宅)
学校法人・桜花学園 理事長
大谷大学文学部国文科
1983年2月 名古屋千種RC入会
1990～'91年度 名古屋千種RC副会長
1992～'93年度 名古屋千種RC会長
1993～'94年度 地区青少年交換(小)委員

東尾張分区

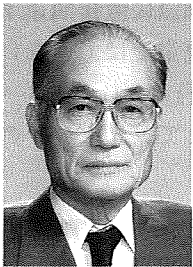
平林 米司 (ひらばやし よねじ)



1931年(昭和6年)12月16日生
シニア・アクチブ(レストラン)
犬山RC
犬山市大字犬山字西畑19 (自宅)
㈱喜喜林 取締役社長
滝学園高校
1968年11月 犬山RC入会
1981～'82年度 犬山RC副会長
1982～'83年度 犬山RC幹事
1989～'90年度 犬山RC会長

西尾張分区

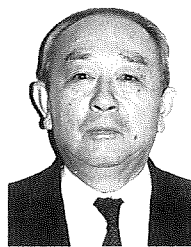
林 恵 (はやし めぐみ)



1921年(大正10年)10月7日生
シニア・アクチブ(私立学校)
稲沢RC
稲沢市稲葉2丁目9の6 (自宅)
足立学園 理事長・学長
九州帝国大学
1966年4月 稲沢RC入会
1983～'84年度 稲沢RC会長

東三河分区

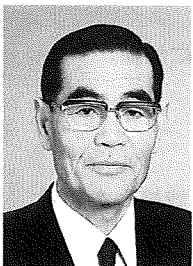
石川 孝司 (いしかわ たかし)



1929年(昭和4年)2月16日生
シニア・アクチブ(元不動産賃貸)
豊橋RC
豊橋市向山町地下43-1 (自宅)
㈱向山 代表取締役
東京繊維専門学校繊維化学科(現東
京農工大学)
1964年2月 豊橋RC入会
1971～'72年度 豊橋RC幹事
1987～'88年度 豊橋RC会長

西三河第一分区

加藤 喜作 (かとう きさく)



1928年(昭和3年)3月20日生
シニア・アクチブ(紙製品)
豊田RC
豊田市小川町4丁目25番地 (自宅)
豊田段ボール工業㈱ 代表取締役社長
官立鳥羽商船学校航海学科
1969年9月 豊田RC入会
1979～'80年度 地区年次大会副幹事
1982～'83年度 豊田RC幹事
1990～'91年度 豊田RC会長

西三河第二分区

太田 昭夫 (おおた あきお)



1930年(昭和5年)9月15日生
シニア・アクチブ(家庭用家具製造)
安城RC
安城市御幸本町12番31号 (自宅)
合名会社・大和屋 代表社員
早稲田大学
1971年2月 安城RC入会
1977～'78年度 安城RC幹事
1989～'90年度 安城RC会長

第2760地区ニュース・その他

1993～'94年度・R.I.第2760地区

「米山記念奨学会年末見学会・懇親会」

日 時 平成5年12月11日(土) 15時00分～18時00分
場 所 名古屋港水族館・ポートビルディング

ガバナー	宮地 信尚	米山記念奨学会	委 員	金田 正也
ガバナーノミニー	蜂谷 弘道	〃	委 員	天野 久
米山記念奨学会	奥谷 博俊	〃	委 員	長谷川 款一
〃	米田 春雄	ガバナー	副幹事	陶山 嘉伸
〃	小田 公平	ガバナー事務所	事務局	渡辺 利恵

氏 名	国	世 話 ク ラ ブ	カ ウ ン セ ラ ー
安 静 葉	韓 国	名 古 屋 東 南	野 村 秋 博
裴 東 樹	韓 国	名 古 屋 名 駅	隅 田 耕 市
ジョー, リアン・ミン	イ ン ド ネ シ ア	田原パシフィック	内 柴 義 郎
耿 鳳 英	台 湾	尾 張 旭	加 藤 守
郭 瓊 瑤	台 湾	一 宮 中 央	森 栄
(李 明 勲)	韓 国	あ ま	加藤文義・喜代子夫人
パルビン, マホブバ	バングラディッシュ	豊 山 城 北	小 原 久 和
ボンボー, ベッチ	タ イ	豊 橋 南	水 鳥 正 一
陳 丹 妮	中 国	名 古 屋 南	樺 原 仁 作
陳 連 怡	中 国	豊 田 東	奥 村 芳 宏
柯 隆	中 国	名 古 屋 大 須	浅 野 彰
キリメティヤネ, ヴィマラワンサ	ス リ ラ ン カ	名 古 屋 守 山	後 藤 正
蘇 淑 慧	マ レ ー シ ア	一 宮 北	松 原 幹 彦
サッポン, ダニエル・ブルース	ガ ー ナ	名 古 屋 東	余 語 郁 夫
レイエス, アラン・アレルヤノ	フ ィ リ ピ ン	豊 橋 南	中 野 博 三
ポリブーン, アヌチャー	タ イ	豊 橋 北	石 川 顕 次
姜 熙 玩	韓 国	安 城	鈴 木 和 雄
金 顯 起	韓 国	名 古 屋 空 港	堀 場 良 春
朴 燦 杓	韓 国	半 田	石 川 八 郎
李 泰 昊	韓 国	尾 張 中 央	安 原 穂 政
サバコタ, タラ・パラサド	ネ パ ー ル	常 滑	渡 辺 安 正
徐 新	中 国	岡 崎 南	大 久 保 武
虞 建 新	中 国	名 古 屋 名 東	小 川 辰 男
楊 克 炎	中 国	名 古 屋 名 北	遠 藤 友 彦
張 威	中 国	岡 崎	大 原 達 志
河 宗 根	韓 国	岡 崎 東	樺 原 俊 行
金 根 鐸	韓 国	半 田 南	深 谷 誠
曹 迷 嬖	韓 国	名 古 屋 守 山	後 藤 正

第2760地区ニュース・その他

第4回地区諮問委員会開催

日 時 平成6年1月29日(土) 11:30～14:20

場 所 名鉄グランドホテル

出席者 近藤PDG、森PDG、加藤PDG、
大隈PDG、奥谷PDG、福田PDG、
田中PDG、高澤PDG、盛田PDG、
加納PDG、神戸PDG

宮地DG、蜂谷DGN

(オブザーバー杉原地区幹事・森次期
地区幹事・外村次期地区会計長)

◇協議事項

- ①1994～'95年度 分区代理委嘱の件
- ② " 地区資金予算検討の件
- ③ " 地区役員及び委員案
- ④ " 地区協議会進行予定表案
- ⑤ " 地区協議会リーダー案
- ⑥ " 地区大会概要案
- ⑦ " 会長エレクト研修セミナーの件
- ⑧意義ある業績賞について

◇報告事項

- ①米山奨学生・選考について
- ②地区主要行事会議日程について
- ③その他

おめでとう・新ポール ハリス フェロー
(11月分)

石 井 徹之助	(名古屋港)
目 時 義 擴	(")
澤 田 賢 成	(瀬 戸)
馬 場 方 平	(")
村 井 富 治	(")
藤 本 昌 孝	(")
赤 井 俊 二	(常 滑)
関 一 雄	(")
中 野 録	(")
富 田 守 行	(")
谷 口 厳	(小 牧)
尾 関 武 弘	(名古屋千種)
小 鹿 勇 夫	(名古屋名北)
渡 辺 泰 彬	(")
近 藤 悦 子	(名古屋名南)

地区主要行事のご案内

◇名古屋西RC40周年記念行事

日 時 2月3日(木) 16:00～

場 所 ホテルナゴヤキャッスル

◇第2回米山奨学生選考会

日 時 2月8日(火) 9:00～17:00

場 所 名鉄グランドホテル

◇豊川RC35周年記念行事

日 時 2月9日(水) 11:00～14:00

場 所 豊川稲荷・寺寶館

◇高浜RC25周年記念行事

日 時 2月15日(火) 12:00～15:00

場 所 チサンホテル

◇第3回米山奨学生選考会

日 時 2月15日(火) 14:00～16:00

場 所 名鉄グランドホテル

◇財団セミナー

日 時 2月16日(水) 13:30～16:00

場 所 都ホテル

◇環境保全フォーラム

日 時 2月17日(木) 12:30～16:00

場 所 都ホテル

◇国際奉仕委員長会議

日 時 2月17日(木) 15:00～17:00

場 所 都ホテル

◇名古屋大須RC10周年記念行事

日 時 2月19日(土) 11:00～14:30

場 所 ホテルナゴヤキャッスル

◇第3回ガバナー会

日 時 2月24日(木) 15:00～

場 所 東京プリンスホテル

◇地区米山奨学生期間満了祝い

日 時 2月25日(金) 16:30～19:00

場 所 メルパルク

— 計 報 —

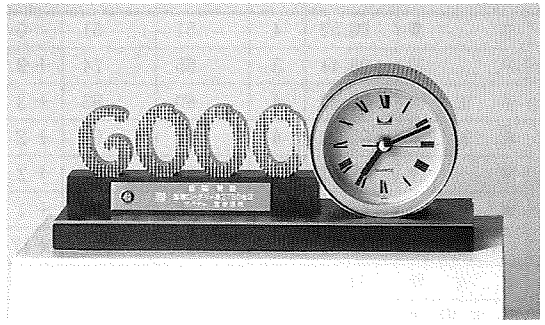
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

1月24日 吉田 清 (名古屋守山RC)

R.I. 第2760地区 会員6,000名突破

1993年11月の出席報告で、R.I. 第2760地区の会員数が6,022名になりました。

幸運の6,000人目の方は、西三河第二分区・安城ロータリークラブの都築賢君です。宮地信尚ガバナーから、置き時計（写真）の記念品を3月18日に贈呈になります。



1993～'94年度 R.I. 第2760地区 I.M. 2月開催のご案内

◇東尾張分区（分区代理・山内鑛平）

日 時 2月13日(日) 13:00～18:30

会 場 ホテルナゴヤキャッスル

ホスト 瀬戸RC

◇西尾張分区（分区代理・荻本鉄夫）

日 時 2月19日(土) 14:30～19:00

会 場 名鉄ニューグランドホテル

ホスト 一宮北RC

◇名古屋第一分区（分区代理・林永治郎）

日 時 2月21日(月) 16:00～20:00

会 場 名古屋観光ホテル

ホスト 名古屋RC

◇西三河第一分区（分区代理・成田敏圀）

日 時 2月26日(土) 13:30～18:00

会 場 岡崎信用金庫本店・岡崎市

ホスト 岡崎東RC

ロータリー文庫通信

〈第77号〉

◇半年間で登録された資料の中から◇

- 「日本ロータリーの原風景を辿るー関東大震災時の世界各国からの援助活動を通じてー」
東京西RC 1993年 14頁 [申込先 東京西RC ☎ (03) 3583-6161]
- 「埼玉新聞によるロータリーPRの実績」 D.2770 1993年 24頁
[申込先 ロータリー文庫（コピー）]
- 「老後の生活設計はどうあるべきか？」 バズセッションと論文集 大阪なにわRC
1993年 85頁 [申込先 大阪なにわRC ☎ (06) 648-0330]
- 「経験に学ぶー高齢者に協力するための手引書」 R.I. 1992年 25頁
[申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- 「文盲からの脱出ー文盲追放プロジェクト開発のための指針」 R.I. 1991年 21頁
[申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- 「ロータリーのいろは」 R.I. 1993年 43頁 [申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- 「すぐあなたの役に立つー地区大会を成功させるためのアイデア」
R.I. 1993年 21頁 [申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- 「ロータリーひとくちメモー手続要覧へのアプローチ」 岡山瀬戸内RC
1993年 69頁 [申込先 岡山瀬戸内RC ☎ (086) 426-5766]
- 「精選情報抄録 第二集」 R.I. 17頁 [申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- 「ロータリーへの道 改訂版」 ポール・ハリス著；柴田實訳 1993年 350頁
[申込先 南部裕 ☎ (0475) 76-9015 FAX (0475) 76-5515]

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園 2-6-3 a b c 会館 7階 ☎ (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

分 区	ク ラ ブ 名	出 席 率	例 会 数	会 員 数			分 区	ク ラ ブ 名	出 席 率	例 会 数	会 員 数			
				'93年 7月1日	当 月	増 減					'93年 7月1日	当 月	増 減	
尾張第一分区	知 多	98.52	4	51	51	0	西尾張分区	あ ま	99.49	4	93	98	+ 5	
	半 田	98.44	3	65	74	+ 9		尾 西	95.98	4	63	62	- 1	
	半 田 南	98.79	4	60	63	+ 3		一 宮	99.25	3	93	94	+ 1	
	東 知 多	95.24	4	54	56	+ 2		一 宮 北	98.84	4	87	87	0	
	常 滑	98.82	4	63	65	+ 2		稲 沢	98.44	4	63	64	+ 1	
	東 海	94.83	4	66	67	+ 1		西 春 日 井	95.48	4	68	67	- 1	
	計	97.44		359	376	+17		尾 張 中 央	100.00	5	53	52	- 1	
名古屋第一分区	名 古 屋	94.57	4	240	243	+ 3		東三河分区	津 島	99.13	4	95	96	+ 1
	名 古 屋 南	98.63	5	131	127	- 4			一 宮 中 央	98.18	4	64	70	+ 6
	名 古 屋 港	100.00	4	127	126	- 1			計	98.31		679	690	+11
	名古屋瑞穂	100.00	3	99	97	- 2	渥 美		94.26	4	65	65	0	
	名 古 屋 中	99.83	4	159	159	0	蒲 郡		97.79	4	80	78	- 2	
	名 古 屋 西	98.44	3	148	155	+ 7	奥 三 河		97.22	4	43	42	- 1	
	名古屋大須	98.99	3	99	99	0	新 城		95.00	4	65	65	0	
	名古屋名南	100.00	3	76	76	0	田 原		96.15	5	72	72	0	
	名古屋名駅	99.09	4	79	83	+ 4	豊 橋		97.17	3	131	130	- 1	
	名古屋東南	100.00	4	92	90	- 2	豊橋ゴールデン		100.00	4	80	80	0	
	名 古 屋 栄	98.63	4	69	73	+ 4	豊 橋 北		99.08	4	115	114	- 1	
	計	98.93		1,319	1,328	+ 9	豊 橋 南		99.34	4	85	84	- 1	
	名古屋第二分区	名古屋千種	100.00	3	70	65	- 5		西三河第一分区	豊 川	97.91	5	82	81
名 古 屋 東		98.64	4	115	114	- 1	豊 川 宝 飯			96.69	4	68	70	+ 2
名 古 屋 北		99.76	4	111	112	+ 1	田原パシフィック			99.40	3	60	58	- 2
名古屋名北		100.00	5	71	79	+ 8	計			97.50		946	939	- 7
名古屋名東		100.00	4	71	75	+ 4	岡 崎	100.00		5	114	115	+ 1	
名古屋守山		97.90	3	87	87	0	岡 崎 東	98.21		4	83	82	- 1	
名古屋昭和		97.40	4	74	77	+ 3	岡 崎 城 南	100.00		4	74	75	+ 1	
名古屋和合		100.00	4	107	106	- 1	岡 崎 南	99.25		4	101	109	+ 8	
計		99.21		706	715	+ 9	豊 田	97.89		3	95	95	0	
東尾張分区		犬 山	100.00	3	81	82	+ 1	西三河第二分区		豊 田 東	98.60	4	94	93
	岩 倉	96.10	4	45	45	0	豊 田 西			98.65	3	103	103	0
	春 日 井	100.00	4	84	84	0	豊 田 三 好			100.00	3	29	26	- 3
	小 牧	97.30	5	74	74	0	計			99.08		693	698	+ 5
	江 南	98.06	3	75	73	- 2	安 城			97.10	4	86	91	+ 5
	名古屋空港	100.00	3	73	68	- 5	碧 南			98.45	4	82	84	+ 2
	尾 張 旭	99.65	4	69	71	+ 2	一 色			100.00	4	53	54	+ 1
	瀬 戸	99.36	4	79	79	0	刈 谷		100.00	4	90	95	+ 5	
	瀬 戸 北	97.53	4	63	63	0	知 立		100.00	5	52	50	- 2	
	豊山一城北	99.60	4	69	65	- 4	西 尾		97.77	3	84	81	- 3	
	計	98.76		712	704	- 8	西尾KIRARA	96.88	4	53	56	+ 3		
							地区内クラブ数	72RC	'93.7.1 会員数	5,963名	増 加 会 員 数	+96名		
								当月末会員数	6,010名	減 少 会 員 数	-49名			
						当月平均出席率		98.49%	差引純増会員数	+47名				